

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和元年7月12日 第4号

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒

「今の子供との関わり方は？」

校長 野田 博之

厳しい梅雨の時期が続いていますが、お子様たちはやるべきことをしっかり行い、近づく夏休みに向けて着々と準備を行っております。夏休みにご家庭でも中学校生活で成長した姿を確認していただければと思います。

先日、出張で乗った飛行機内の冊子にこんなエッセイが掲載されていました。作家の年齢からも戦後間もないころの話ですが今の時代にも通じる、母親が愛情と共に子供と関わる様子が描かれていたので紹介します。

母「あれはいつの頃だったかしら、雨の日に新しい傘を学校へ持っていかせたの。そうしたらあなたはその傘をボロボロにして帰って来たの。それを運悪く、父さんが家において、見つかったの。あなたはひどく折檻されたの。大声で泣けばいいのに、あなた唇を噛んでこらえてたわ。」

息子「そんなことあったかな？」

母「その傘がどうしてそんなふうになったのかを父さんもあなたに何度も聞いてたけど、あなたはその理由を言わなかったの。強情な子だったから。」

母「でもその夜、閉じ込められていた納屋からあなたを出して、母さん一緒に夕食を食べたの。そこでもう一度、傘をそんなにした理由を尋ねたの。そうしたら・・・」

息子「そうしたら、どうしたの？」

母「そうしたら、あなたがこう言ったの。新しい傘が恥ずかしかつたから、少しボロボロにしようと穴をひとつ開けたら、それが気持ち良くてどんどんやっているうちにボロボロになったって。母さん、可笑しくて噴き出しちゃった。」

息子「まさか、本当の話？」

母「だから母さんあなたに言ったのよ。“誰だって無茶したい時はあるわよ”って」

ああ、たしかにそんなことを母の口から聞き、少年の私を救ってくれたことがあった。母は私の知る限り、父に口応えをしたのを聞いたことも見たこともない。家長が絶対の力を持つ家族だった。強引な父によく耐えている、というのが私の印象だった。ところがその話を聞いて、母は案外、横暴とも思える父のやり方を、どこか楽しんでいたのかもしれないと思った。(筆者より)

傘を粗末に扱った息子に対して厳しく指導する父親と、決して父親の考えを否定せずに子供心を受け止めて誰だって無茶したい時はあるわよ、と受け止める母親。こうした対応によって、父親が求める規範意識の大切さと母親が認めた子供の好奇心の大切さの両方が子供に伝わったのではないかと思います。

昨今、残念ながら親による痛ましい体罰致死事件等が頻繁に起きています。東京都では今年4月から条例を施行し、国も来年4月から親による体罰の禁止を法令化します。条例、法令化し、罰則をあたえることによって体罰による事故や事件を減らしたいという背景があります。

このエッセイのように昔の家族は厳しい人を悪者にするのではなく、母親や祖父母等が大家族の中役割分担し、いろいろな考え方や対処方法があることを継承してきたのではないかと思います。わが子に立派な大人に成長してほしいという思いはどの親ももっています。そのために躰を行う過程で、ダメなことはダメだと厳しく対応し、何度言っても変わらない中で体罰を利用し始め、エスカレートしていくのではないかと思います。ちょっと視点を変えて子供の本音を受け止められたら悲惨な事件も避けられたかもしれません。

家族関係も希薄になってきた昨今ですが、保護者の皆様も一人で抱え込むのではなく、子育て中の悩み等を地域や保護者のお仲間の方々と共有しあい、子供たちの成長のためになかなか思い通りに進まないお子様たちを見守っていただければと思います。43日間の夏休みが近づいてきました。お子様たちの健康管理はもちろんですが、保護者の皆様におかれましても成長して、頼りがいのあるわが子を身近に感じられる期間になることを願っております。

職場体験

今年度第二学年は下記の事業所で職場体験をさせていただきました。

あしたば加工工場 八丈島薬局 大興園 宝亭 消防本部 三根郵便局 給食センター 町役場
水産総合センター 図書館 sorato 八丈ストア ビジターセンター 大志堂 ぱすてる美容室
八丈書房 大賀郷小学校 民芸やました ジェラテリア 365
むつみ第二保育園 若草保育園 ゆーゆー牧場 長田商店 むつみ保育園
※各事業所の皆様ありがとうございました。

一人一か所を基本として島内の事業所にお世話になりました。希望調査を取り、なるべく希望に沿う形で組みました。2日半の体験に行く前には、かなりの苦労がありました。

まずは、お辞儀などの礼法です。入学式や卒業式などで取り組んできた「礼」ですが、改めて人前でのお辞儀をすることに対して恥ずかしさややり切れなさがあり、首だけのお辞儀になってしまい、スタートから壁にぶつかりました。また、電話対応では必要な情報を聞きそびれ2・3回電話をしたり、事前訪問における礼儀作法やもしもの時の緊急時対応においてもするべきことを見失い、思考停止状態になっている人も見受けられました。

そんな色々な不安を抱えた職場体験がいよいよスタートしました。自分の家から職場までの道のりを頭に入れ、事業所から言われた集合時間より早く到着することができました。ハプニングもなく無事に活動が始められました。

初日は右も左も分からず、言われたことをただこなすだけだったと思いますが、2日目3日目は自分から挨拶をしたり、自分から仕事を見つけたりなど自主的に行動できるようになりました。体力の必要な仕事から、町のための防災無線の録音、データーの入力や八丈島の魅力を発信するためのHP作業、お客様への接客、八丈島の特産品を守る文化的活動など、普段の学校生活ではできないような体験をすることができました。

そして先日、職場体験の発表会を行いました。初めてプレゼンテーションソフトでの発表活動でしたが、作った原稿が伝わるようにパワーポイントを工夫し、原稿の暗記と伝わるような読み方の工夫までしました。発表のポイントは職場体験で一番印象に残ったこと、人はなぜ働くのか(職場体験前後の考えの変化)、今自分にできること・やるべきことの3点です。みんな親や町の大人たちがしていることの大変さと楽しさ、難しさなどを理解することができました。これからの学校生活や家庭での生活に役立ててほしいと思います。

この活動は3年生の修学旅行の発表やテーマ別学習につながっていきます。これからもより良い発表を目指して精進していきたいと思います。

ご参観してくださった保護者の皆様ありがとうございました。
(第二学年：エマール)



「道徳授業地区公開講座・講演会」

6月22日（土）に道徳授業地区公開講座が行われました。今回の道徳のテーマは、「生命の尊さ」です。保護者の方や地域の方にもご参加いただき、ありがとうございました。

3学年「エリカ～奇跡のいのち～」

本教材は、ナチスドイツに迫害されたユダヤ人が強制収容所に送られる死に向かう列車の中で、我が子を生かすため、外に放り出す話です。それによって生き延びることができた主人公の姿から、生命の尊さや生きていることの奇跡について考えました。相反する立場で意見を述べあったり、主人公の気持ちを班で話し合ったりする中で、改めて自分の生命の尊さについて見つめ直すことができたと思います。1年生の時の道徳で学んだ「自分が1/1400兆という奇跡的な確率の中で命を授かった」ということも改めて実感することができました。



2学年「花に寄せて」

詩や絵画の創作に取り組んでいる星野富弘さんの著書を読み、極めて重い障害に負けることなく、生命のあるかぎり強く生き続けようとする姿を見つめさせ、生命を尊重する生き方について考えました。さらに、担任の先生が好きな星野さんの詩「いのちより大切なもの」を紹介し、星野さんの命より大切なものを考えることで、自分にとっての「いのちより大切なもの」を再度考えるきっかけとなりました。昨年度の道徳の時間に、自分の誕生日がかけがえのない日だということ学んだことをふまえて、さらに考えが広がりました。



1学年「あなたはすごい力で生まれてきた」

筆者の産みの体験やそれを通じて気付いたことをわかりやすく綴られた教材を読みました。出産とは、母親だけが大変だったわけではなく、赤ん坊が命がけでこの世に生まれ出てきたことや、自分の命の誕生が母親との共同作業であったことについて気付くことができました。最後に保護者からいただいたメッセージを読んだ時の生徒達の、はにかむような笑顔と、食い入るように手紙を凝視する真剣な表情から、一人一人が自分の命が親にとっても本当に大切なものであることを実感することができたと感じました。



講演会「思春期の心とからだ～生命誕生に関する大切なこと～」 下地亮子氏

今年度は、八丈町立病院の産婦人科助産師の下地亮子氏に講演をしていただきました。下地さんは38年もの間、約2000人の誕生に携わってこられた方です。そのため、八丈島の高校2年生以下の子供のほとんどは、下地さんの手によって、取り上げられたということです。そのような意味では、みなさんと、大変深いつながりがあると言えます。そのような方の言葉一つ一つに、生徒一人一人の心にすんと落ちる重みが感じられました。今回の講演で3つのことを学ぶことができました。まず、生命誕生に関する男女の身体の仕組みです。次に、生命誕生までの流れを、イラストや模型でわかりやすく説明して下さったおかげで、人間を生み出すのには奇跡的なめぐり逢いがあることがわかりました。最後



に、赤ちゃんが無事生まれた後、お母さんは5回「ありがとう。」という感謝の言葉を口にする話です。1回目は赤ちゃんに、2回目はお父さんに、3回目はおじいさんおばあさんに、4回目は町民のみなさんに、5回目は助産師に。出産に一番大変な思いをしているはずなのに、周りの人に対する気遣いができる母親の偉大さと、私たちの命は家族だけではなく、周りの多くの人に生かされていることに気がつきました。今度下地さんにお会いする時には、さらに成長した姿が見せられるといいですね。

(道徳科担当：金丸)

夏季学習教室について

夏休みの学習教室を7/22(月)～7/26(金)、8/26(月)～8/28(水)の8日間、実施します。時間帯はいずれも8:10～10:00です。8/26(月)はどの学年も登校日となり、宿題の点検を行います。用事のない生徒は原則参加となります。

水泳教室について

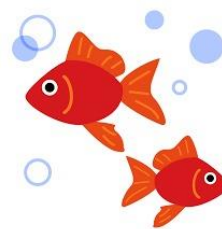
夏休みの水泳教室を7/23(火)～7/26(金)の4日間、実施します。2回以上参加することが宿題となっています。積極的に参加してください。上京等で参加できない場合は、水泳に関するレポートを提出することになっています。夏休みも積極的に運動をして、体力向上を目指しましょう。

陸上記録会(第59回)練習について

- | | | |
|----------|------------------------|---------------|
| ○夏季記録会練習 | 8月26日(月)・27日(火)・28日(水) | 10時00分～12時00分 |
| ○標準記録突破会 | 8月29日(木) | 9時00分～10時00分 |

今年度の陸上競技記録会は第59回目の大会となり、大賀郷中学校が会場となります。夏休みの陸上競技記録会の練習会を上記の3日間行います。詳細につきましては別途プリントでお知らせいたしますので、ご確認をお願いいたします。

7月・8月・9月の主な予定



- 7月17日(水) 大掃除
- 7月18日(木) 終業式
- 7月20日(土) 夏季休業開始
- 7月22日(月)～26日(金) 夏季学習教室
- 7月23日(火)～26日(金) 水泳教室

- 9月1日(日) 校庭整備
- 9月2日(月) 始業式
- 9月9日(月) 生徒会朝礼
- 9月10日(火) 体育的行事前検診
- 9月11日(水) 運動会予行
- 9月15日(日) 運動会
- 9月17日(火) 振替休業日

- 8月26日(月) 登校日、記録会練習
- 8月27日(火)、28日(水) 夏季学習教室
- 8月29日(木) 標準記録突破会

事故やトラブルがあった場合は、必ず富士中に連絡するようにしよう。Tel2-0244
学校以外の相談窓口

- ・児童相談所全国共通ダイヤル ^{いちはやく}189 =24時間年中無休
 - ・24時間子供SOSダイヤル 0120-0-^{なやみいおこ}78310 =24時間年中無休
- ※不安や悩みの相談が受けられます。一人で悩まず相談してみよう。

